

平成30年度 ネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)実証事業

1次公募

申請事業の概要

1. 申請・採択件数と総括

■平成30年度 Z E B実証事業<1次公募> 申請件数と交付決定件数

	予算	件数
交付申請件数	約15億円	35件
交付決定件数		19件

■総括

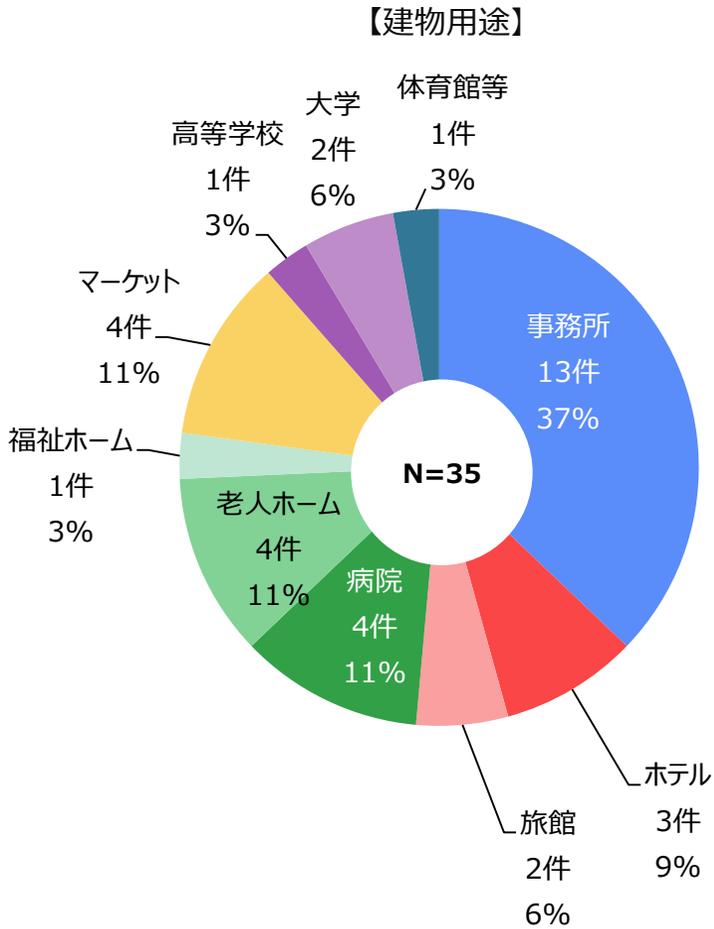
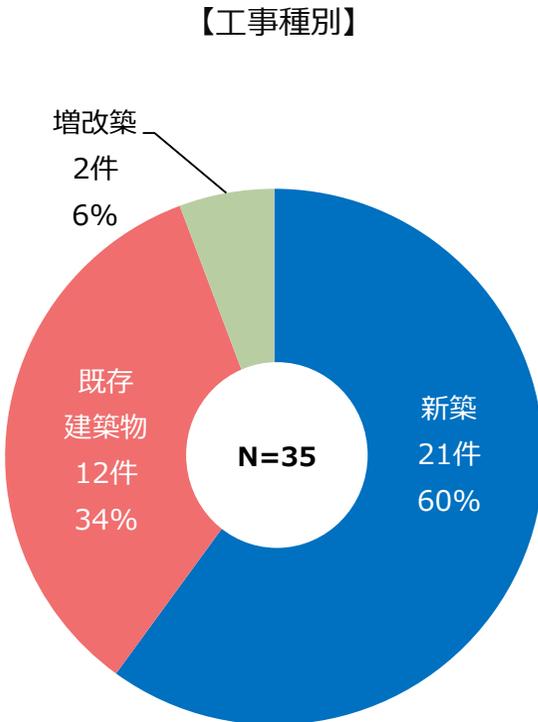
本公募では、予算規模を大きく上回る申請を受けることとなりました。

S I I では、提出された申請書類を審査の上、学識経験者を含む関係有識者で構成された審査委員会に諮り、採択枠ごとの公募状況や年間一次エネルギー消費削減率のみならず、導入技術や制御技術、そして費用対効果を含めた審査項目に従い、Z E B 設計ガイドライン策定におけるモデルとしての適性に鑑みた結果、19件の事業を採択し交付決定を行いました。

審査の過程においては、効果的なシステムの導入を図る事業（たとえば給湯エネルギーを多用する建物用途において、積極的に太陽熱利用システムを導入する事業）や、費用対効果に優れたZ E B プラニングが行われている事業は、Z E B 設計ガイドライン策定におけるモデル性についても評価が行われました。

2. 申請事業の種別

- 工事種別では、新築の建築物が全体の6割を占める
- 建物用途は、事務所が37%と最多。次いで病院等（病院、老人・福祉ホーム）が25%、宿泊施設（ホテル、旅館）15%という割合



4-2. 【参考】設計一次エネルギー消費量(その他を含む)と創エネルギー量(単位面積あたり)

